



はこだて Marine Letter

令和4年8月 No.111

遊泳事故が発生！～安全に海水浴を楽しむために～

令和4年7月26日、森町砂原漁港付近において、遊泳中の男子高校生3名のうち1名が溺れる海難が発生しました。

昨年には7月18日に函館市、8月2日に福島町のそれぞれの漁港で遊泳中の男子高校生が溺れ、死亡する海難も発生しています。

これらの事故は、いずれも、監視員等のいない場所で発生していますので、遊泳の際は次のポイントに留意してください。

遊泳中の事故を防止するための7つのポイント

- 1 ライフセーバーや監視員がいる管理された海水浴場で泳ぐ。
- 2 保護者は、常時、子供から目を離さない。
- 3 海が荒れている時は泳がない。
- 4 海にいるクラゲなどの危険な海洋生物に注意する。
- 5 お酒を飲んだら泳がない。(自分の体調に気を付ける。)
- 6 風の強い日は浮き輪等を使用しない。
- 7 離岸流に注意する。



漁港は海水浴場ではありません！

遊泳は開設された海水浴場で行いましょう！

※北海道漁港管理条例により、道内にある全ての漁港（分区、分港を含む。）で遊泳が禁止され（規制対象除外あり。）、これに違反して遊泳をした場合、5万円以下の罰金が科せられます。

観天望気（津軽海峡付近の昔からある天気のことわざ）

- | | |
|--|--|
| 1 月にオヤクは日和崩れる（吉岡地区）
月に虹の暈がかかると、日和が下り坂となる。 | 5 ごめの高飛び沖荒れる（大沢地区）
かもめが高く飛ぶときは、沖が時化てくる。 |
| 2 あまさき（小安地区）
子供が騒ぐこと。天気が崩れる前触れ。 | 6 クダリ吹けば雨つける（小谷石地区）
南南西風が吹くと雨になる。 |
| 3 鳥の水浴び日和崩れる（小安地区）
鳥が水浴びすれば、日和が変わり天気が崩れる。 | 7 ヒカタ吹けば半晴れ（知内地区）
南西の風が吹くと薄晴れとなる。 |
| 4 大時化はシカタ（銭亀沢地区）
海峡が大時化になるときは南西風のときだ。 | 8 満月は強い風（榎法華地区）
満月の夜は、強い風が吹くことが多い。 |